

第20回
日本鍼灸史学会学術大会
プログラム

特別講演

天と地と鬼神
中国古代における死者の靈魂の二元性
東京大学文学部大学院人文社会系研究科教授 池澤 優

一般演題 32題

大会日程: 2012年11月17日(土)・18日(日)

大会会場: 京都アスニー 第3研修室(3階)

京都市中京区丸太町通七本松西入ル

TEL 075-802-3141

主催: 日本鍼灸史学会

<http://jsamh.org>

後援: 日本鍼灸研究会

講演日程

第1日 11月17日(土)

受付開始 9:30

開会式 10:00 ~ 10:10

(午前の部)

一般講演1 中国の鍼灸 10:10 ~ 10:55

1. 『素問』新校正に見られる『甲乙経』と医統本『甲乙経』との比較 第2報
2. 『医学綱目』所引の『甲乙経』について
3. 『鍼灸資生経』所引の『甲乙経』について

座長:吉岡広記

京都 中川俊之
大阪 村田雅英
大阪 若林研二

一般講演2 中国の鍼灸 11:00 ~ 11:45

4. 『銅人鍼灸経』『黄帝明堂灸経』『西方子明堂灸経』について
5. 『鍼灸資生経』所引の「明堂」について
6. 『鍼灸資生経』所引の「銅人」について

座長:岩田源太郎

岐阜 宮川隆弘
京都 足立美穂
神奈川 竹内 尚

一般講演3 中国の鍼灸 11:50 ~ 12:35

7. 『十四経發揮』の字数について
8. 『鍼灸聚英』主治条文の典拠について
9. 『奇経八脈攷』の典拠について

座長:宮川隆弘

鹿児島 小暮良樹
兵庫 岩田源太郎
大分 河内輝美

(午後の部)

一般講演4 中国の鍼灸・日本の鍼灸 13:35 ~ 14:35

10. 朱丹溪の鍼灸
11. 『医学綱目』の鍼灸 第2報
12. 『普濟方』の鍼灸 第3報
13. 江戸時代における脚気専門書中の鍼灸

座長:木場由衣登

大阪 三浦 喬
滋賀 鶴田泰平
兵庫 橋本典子
神奈川 上田善信

一般講演5 医経・脈診 14:40 ~ 15:10

14. 聖人の時代 第9報
15. 長短の脈状と脈證 第3報

座長:中川俊之

岡山 恒枝信三
大阪 水溜亮一

一般講演6 医経 15:15 ~ 15:45

16. 和刻本『靈枢』について 『類経』本と寛文三年本の比較
17. 安政版『素問』の句読訓点の校正過程について

座長:山田恵美

東京 清水 健
神奈川 吉岡広記

一般講演7 婦人の病證・脈診・鍼灸 15:50 ~ 16:35

18. 隋唐以前の婦人科病證名について 第3報
19. 『医学綱目』の婦人科の脈證について
20. 『婦人寿草』について

座長:鶴田泰平

大阪 若林絢子
京都 田中利江子
神奈川 山田恵美

懇親会 16:45 ~ 18:45

第2日 11月18日(日)

受付開始 9:30

(午前の部)

一般講演8 日本の医経研究 10:00 ~ 10:45

- 21. 『靈枢識』多紀元簡按語中の人名書名について
- 22. 『靈枢』九針十二原の押韻について
- 23. 『難経文字攷』における『難経疏證』引用について

座長:竹内 尚

兵庫 齊藤珠恵
大阪 澤谷直子
茨城 荒木ひろし

一般講演9 日本の鍼灸 10:50 ~ 11:35

- 24. 『日用灸法』の鍼灸
- 25. 杉山流について 第1報
- 26. 和田東郭の灸法

座長:荒木ひろし

京都 木場由衣登
兵庫 橋本史代
京都 木場宜子

一般講演10 中国の鍼灸・日本の鍼灸 11:40 ~ 12:10

- 27. 『明堂』系俞穴書における主治の配列について
- 28. 考證医家による太白穴の位置研究について

座長:橋本典子

愛媛 寺川華奈
大阪 山崎陽子

一般講演11 日本の医書 12:15 ~ 12:45

- 29. 『啓迪集』所引医書の字数比較
- 30. 『病因考』について

座長:橋本史代

兵庫 小林香朋里
東京 渡部栄輝

一般講演12 小児の病證・脈診・鍼灸 12:50 ~ 13:20

- 31. 隋唐医書における小児病證について 第2報
- 32. 宋代の小児科医書における灸法 第3報

座長:田中利江子

大阪 竹崎めぐみ
京都 川端かおり

(午後の部)

特別講演 14:20 ~ 16:20

- 33. 天と地と鬼神 中国古代における死者の靈魂の二元性

座長:寺川華奈

東京 池澤 優

閉会式 16:20 ~ 16:30

日本鍼灸史学会第21回学術大会 開催予告

日時: 2013年11月16日(土) ~ 17日(日)

会場: 京都市内

内容: 特別講演のほか、医経、日中の鍼灸及び医学、病證、脈診等に関する一般講演を予定

大会参加申込について

大会及び懇親会参加の申込につき、下記の通りご案内いたします。

大会参加費 10000円

申込方法 大会参加費は会場受付にて直接お納めください。

学会参加のお問い合わせは、下記の事務局宛にお願いします。

* 大会参加者には、後日、「日本鍼灸史学会論文集」第9輯を進呈いたします。

懇親会参加費 4000円

申込方法 E-mail又は葉書、ファックスにて下記事務局までお申し込みください。

申込先 〒790-0005 愛媛県松山市花園町4-12 和光ビル1階 花園鍼灸院内

日本鍼灸史学会事務局 TEL089-913-9927 FAX089-907-4595 E-mail jim@jsamh.org

「日本鍼灸史学会論文集」第2～8輯 刊行予告

「日本鍼灸史学会論文集」第2輯（13回大会参加者には進呈。予価4000円）、第3輯（14回大会参加者には進呈。予価4000円）、第4輯（15回大会参加者には進呈。予価4000円）、第5輯（16回大会参加者には進呈。予価4000円）、第6輯（17回大会参加者には進呈。予価4000円）、第7輯（18回大会参加者には進呈。予価4000円）、第8輯（19回大会参加者には進呈。予価4000円）を逐次刊行いたします。

既刊論文集：「日本鍼灸史学会論文集」第1輯（4000円）、「鍼灸考97論文集」（3000円）
御希望の方は、取扱書店、または日本鍼灸史学会事務局宛にお申し込みください。

会場のご案内

交通機関

JR・近鉄京都駅より

市バス206 / 約22分 千本丸太町、京都アスニー前下車、西へ徒歩400m

JRバス / 約20分 丸太町七本松下車

JR・地下鉄二条駅から

市バス15 / 約5分 丸太町七本松、京都アスニー前下車

京都バス61・62・63・65 / 約5分 丸太町七本松下車

JRバス / 約5分 丸太町七本松下車

お車の場合（有料）

* 事業等により満車となる場合もありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

【京都駅からの地図】

